

1. 株式会社グラファー Graffer スマート申請

株式会社グラファー Graffer スマート申請

企業名	株式会社グラファー
機器・サービス名	Graffer スマート申請
問合せ先	https://graffer.jp/governments/contact
機器・サービスの概要	Graffer スマート申請は、あらゆる行政手続きをいつでもオンラインで行うことが可能なサービスです。
機器・サービスの 特徴	1. 機器・サービスの機能 ● 役所に足を運ばずに、スマートフォン、パソコン、タブレットを使用して、電子署名アプリによる本人確認から決済まですべてオンラインで手続きが可能です。 ● 利用者が作業中の内容を一時的に保存し、後で再開することができるよう一時保存機能（Grafferアカウントを利用した場合）を提供しています。 2. 情報アクセシビリティの配慮内容 ● WCAG 2.1のレベルAAに沿ったコントラスト比を採用し、多様な視覚特性を持つ方々にとって見やすいように配慮しています。 ● タップ領域を大きく設計することで、様々な身体特性を持つ方々が利用しやすくなるように配慮しています。 ● キーボードのみで操作可能とし、手続き内容の入力から申請まで行えるよう設計しています。

株式会社グラファー Graffer スマート申請

入力画面

9:41 東市 ネット手続き

出産・子育て応援交付金申請書

入力の状況 25%

入力フォーム

申請者の情報

名前 必須
東 太郎

名前(カナ) 必須
アズマ タロウ

郵便番号 必須
ハイフンなしの半角7桁で入力してください
1510051

郵便番号から住所を入力

① 「郵便番号から住所を入力」を押すと、住所の一部が自動入力されます。

署名画面

9:41

マイナンバーカードの読み取り

1. カードを机に置きます。
2. 下の図のように、「顔写真の上辺」と「iPhoneの画面上部」をぴったり重ねて動かさないようにします。

スキヤンの準備ができました

マイナンバーカードとiPhoneはぴったり重ねて動かさないでください。5〜10秒で読み取りが完了します。

キャンセル

決済画面

9:41 東市 ネット手続き

支払い方法

ご利用可能なクレジットカード
VISA JCB ① ② ③ ④ ⑤

カード番号 必須
1234 5678 9012 3456

月 必須 年 必須
選択 選択

セキュリティコード 必須
123

変更する

キャンセル

このお手続きの申請には以下の支払いが請求されます。

費目 金額

確認画面

9:41 東市 ネット手続き

出産・子育て応援交付金申請書

入力の状況 100%

申請内容の確認

申請者の情報

申請者の種別
個人

名前
東 太郎

名前(カナ)
アズマ タロウ

郵便番号
1510051

住所
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-5-8 ジュニアークエストビル2F

※年月日(西暦)

株式会社グラファー Graffer スマート申請

当事者ニーズを 踏まえた開発

- 社内にいる色弱の当事者からフィードバックを受け、コントラスト比も含めて色の設計を行い、直感的で使いやすいものとなるように努めています。
- 社外の全盲の当事者にテストを行っていただき、直感的に操作できるか、問題なく利用できるかを確認し、テスト段階で指摘された改善点に対しては、優先的に対応し、ユーザーが安心して利用できるインターフェースを追求しています。
 - 取組を記事として掲載しています。
 - <https://graffer.jp/govtech/articles/accessibility-3>
- 本サービスにはフィードバック機能があり、ユーザーからのフィードバックを基に改善を行っています。

企業としての 組織的な取組

- アクセシビリティに配慮したデザインシステムを採用しており、このシステムは各サービスの開発において活用されています。このデザインシステムは、ユーザーにとっての使いやすさを重視し、視覚や聴覚に障害を持つ方々にもアクセスしやすいインターフェースを提供するために設計されています。
- アクセシビリティの確保と向上を目的とした社内横断的なチームが設置されています。このチームは、各部門と連携しながら、各サービスがアクセシビリティ基準を満たしているかを確認しています。開発プロセスの中では、機械的に確認できる内容については自動チェックを実施する仕組みを導入しており、定期的に行われる人によるチェックも併せて、課題を洗い出し、改善策を講じることで、アクセシビリティの向上に努めています。

1 当事者・開発者の視点でみたときに、アクセシビリティ配慮として評価できる点

a. 製品が提供する価値

- 本製品により、誰もが利用できることが望ましい行政手続きのアクセシビリティが向上することが期待できる。
- オンラインでの行政の手続きを、障害者だけでなく高齢者にとっても容易にしている。
 - ✓ 視覚障害者だけでなく、さまざまな困難がある人が自分のペースで申請が可能になる。
 - ✓ 移動等の社会的障壁を確実に除去している。

b. 機能面でのアクセシビリティ配慮

- スマホやタブレットで、自宅でも申請手続きを簡単に行うことができる。
- 電子署名アプリなどにも対応している。

2 当事者ニーズを踏まえた開発について、優れている点

- 社外の全盲者からのフィードバックやテストを実施し、テストの様子は情報公開している。
- 視覚障害の当事者による運用を通して受けたフィードバックもとに、さらに改善を続ける努力をしている。

3 企業としての取組について、優れている点

- ・ アクセシビリティに配慮したデザインシステムを構築し、開発の品質向上や二度手間を防ぐなどの努力をしている。開発プロセスにおいては人の手によるチェックを併せて行っている。
- ・ アクセシビリティについて、社内横断的なチームが設置されアクセシビリティを日常から意識した開発を行っている。

4 当事者にとって重要であるが、今後更なる配慮が期待される点(今後期待したい点)

a. 製品が提供する価値

- ・ 社外の当事者による第三者的な視点でのチェックをより行うことで、新たな課題や改善点を見いだすことを期待する。

b. 機能面でのアクセシビリティ配慮

- ・ 手話によるガイド、行政用語が苦手な人を想定したやさしい日本語によるガイドの導入、申請がスムーズにできなかった場合の聴覚障害者からの対応方法の充実、重度障害者への配慮を期待する。
- ・ 特に聴覚障害者にとって、どのようなメリットがあるのかが分かりにくく、ウェブコンテンツの分かりやすさを向上させることを期待する。

c. その他(普及のための周知広報、体制構築など)

- ・ 全国の130程度の自治体に導入されており、同製品のアクセシビリティの向上が与える影響が非常に大きいと考えられる。将来は多様な人が電子申請を利用できるようになることが期待される。
- ・ 自治体の理解を得ることや、より多くの自治体に導入されるための啓発活動を期待する。
- ・ 行政側のシステム改善を促すことで、プラットフォーム事業者としての責任を果たすことを期待する。